

上山佐地区アンケート 記述意見一覧表

上山佐地区中山間地域コミュニティ再生会議

目次

P 1 ～ P 1 2 = 在住者

P 1 3 = 帰省者

8月に実施したアンケートでの記述意見をそのまま掲載しています。

アンケート回答者が全員記入いただいた訳ではありませんので、「こういう意見があった。」ということで、ご覧ください。

在住者アンケート 記述意見一覧表

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)
Q 6 交通手段	1	女	40	今は自分で運転できているがいずれは出来なくなった時に不安に思う。子供のバスの利用でも学校が終わり、部活が終わり乗るバスがなく迎えに行ったり。子供たちが2~3時間待っていたりすることが心配です。
	2	女	50	今は自分で運転するので不便と思いませんが、一人暮らしの方などの事を考えると助け合いで病院まで、買い物送る・・・という事が必要だと思う。
	3	女	70	店がないので買物が一番困難。誰かに乗せてもらおう(近所の人)
	4	女	80	足が悪くバス停まで遠いので
	5	男	50	高齢の両親も更に高齢となれば自分で移動が困難となる事が心配される
	6		40	イエローバスも時々利用するけれど片便はほとんど車
	7	男	30	自家用車を持っている人は良いが、車のない人や学生には、平日・休日ともイエローバスの便が少なすぎる。田舎だからこそ便を増やす必要がある。利用者が少なくても)
	8	女	80	イエローバスは家の方は1回も通りません。必ず出る時はタクシーを利用しています。大変です。
	9	男	20	学生の載らない時間帯のバスはマイクロバスの方が燃料費が安いんじゃないか？
	10		50	高齢者はバス利用者が多いと思いますが、広瀬→上山佐へのバスが午前中に1便ほしいという声をよく聞きます。
	11	女	70	山佐は帰りのバスが広瀬を1時前です。比田のように1時半頃帰れるようなバスがあればと思います。
	12	男	80	バス便を多くする
	13	女	80	今まではバスや⑥のその他でしたが現在は家族に運転してもらっています。
	14	男	10	④と②が多い。
	15	男	40	気軽に利用できる買い物、通院等の送迎サービス。
	16	男	60	軽自動車タクシー、安くて利用しやすいのができるとよい。
	17	女	40	冬が大変です。道路が凍結してこわい。
	18	男	10	バスが少ない
	19	男	80	高齢のため運転が困難になっている
	20	女	80	県道から町道に入ってから雨による町道崩落修理をお願いしているのに1年近く修理をされないのは遺憾です。
	21	女	70	家族全員が免許もっているので今のところ不便は感じない
	22	女	60	休日には安来、松江、米子にも行く 品物多くあり
	23		70	老人男性で車をむちゃな運転されて二回ひやっとした事有ります 他の人も黄色い線の所で50Kでおいこされ60Kぐらいで行かれたとか
	24	男	10	イエローバスを増やしてほしい
	1	男	50	家電・衣類・・・米子、松江、安来の順、食品関係・・・安来、広瀬
	2	女	40	時間がなく仕事帰りにします。
	3	女	80	山佐地区にお店が少ない。(不便)
	4	男	50	買物とは？食料品、洋服、嗜好品？・・・広瀬内でしたいが近所にお店が無い。食料品はなんとか間に合うが洋服等は米子、松江へ主に出かけている。
	5	男	50	商店が少なくなり、特に高齢者の方の買物が不便になった。早期に何らかの対策が必要。
	6	女	80	毎日の食べ物
	7	男	20	難しいと思うが安来市内に大型ショッピングモールなどができると、松江・米子まで出なくていいので便利になりそう
	8		50	近くは高めで、品数も少ないので、安来や松江の大型スーパーへ行く。

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)
Q 7 買い物先	9	男	80	バス便が少なく不便
	10	女	80	現在は町内外
	11		60	①主な買い物(食料品)③同(衣料品)②同(雑貨・その他)家計簿集計してみないとわからないが多分この順番かなと思う。それとも②①③の順になるかもしれない?
	12	男	40	移動販売、宅配サービスなどがあれば便利。
	13	女	40	同じ買い物をするなら地元でする方が活性化につながるから。
	14	男	50	仕事帰りに買い物できるから。
	15	男	60	今は良いけど働きができなくなったら大変心配しています。移動マーケットがあったら安心
	16	女	70	食料品は広瀬が多い。ホームセンターは安来です。
	17	女	50	山佐にある商店を利用するようにしているが、量的には少ない状況です。協同して店舗展開できればよいと思う。
	18	女	50	上山佐にもう一つくらいお店が欲しい。
	19	男	80	スーパーと生協を利用
20	女	80	他市町の店より物が高い。	
21	女	30	ひろせショッピングセンターで生活用品はたいていそろうので便利である。しゅみやごらくに関しては松江、米子へでかける。	
Q 8 医療機関	1	男	10	院外処方で支払いも面倒。行くのも大変
	2	男	50	安来市立病院はものすごく待たされる。診療内容により臨機応変に対応できないものか?
	3	男	60	1年以上診察なし(健康診断のみ)
	4	女	70	松江市の病院ですので送迎(嫁)してもらわないと出れない
	5	女	60	私は最近第一病院を受診しました。安来市立病院と比べ、職員の対応、医師の対応等々こちらの方が良く見えました。これからは第一病院に通いたいと思いました。自分で運転できる間は)
	6	女	30	安来市立病院のレベルが低い
	7	男	80	いい先生にみてもらって大変よい
	8	女	80	内科は河村医院で見てもらいますが、整形は安来市立病院で予約で3か月に1回診察を受けます。
	9		60	私立病院が近くてよいが総合病院としてはまいち。無い科もあり市外の病院に行かざるを得ないこともあり通院も体調の悪い時には本当に困る。
	10	男	30	内科、耳鼻科、眼科が全部違う市にあります。
	11	女	40	待つ時間が長すぎる。
	12	男	50	通勤途中の医院を利用することがある。(歯科、眼科など)
	13	女	70	自分で判断して個人医院ですみそうな時は朝山医院へ行く
	14	女	30	24時間救急対応してもらえるので安心である
	15	女	60	時々朝山医院も利用する
	1	女	50	自由につどえる場で茶話会をする、など必要
	2	男	50	家がはなれているので会う事が少ない。同年代(40~50)の人がいない
	3	女	70	人が来られないと2日~3日でも話す事も出来ない
	4	女	80	電話ではなしをしています。足がわるいので歩くが大変です。
	5	男	20	少ない人口でも行事が残っていて良いと思う。ダム祭のように市内外から人を呼んでお金を落としてもらえるイベントがもっとあれば山佐ブランドができるのではないかな?
	6	男	80	お互いに都合のよい時にする
	7	女	80	隣近所、度々話し合います。

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)
Q 9 つきあい 頻度	8		60	山佐は高齢者が多いし、現役で働いている人には朝晩しか会えないし、隣の情報さえ数日後に分かることも多く、それぞれが孤立している為か、何かイベントがあっても積極的に参加しようという意欲がないように思う。又、反対に例えば盆踊りに参加しないこともあると集落から強く非難が出たりすることもあり、高齢者や虚弱な者にとっては苦痛のこともある。
	9	女	40	だれも働いていて、休みが同じではないので、話すことが少なくなった。たまの休みは、家族といたり、出かけたりすることも多いので。
	10	男	60	朝夕毎日。お朝ぐらい。今日は暑かったね程度。
	11			めんどくさい。
	12	女	40	仕事に出ているので、近所の人とはあまり会わない。
	13	男	50	地元に残っている高齢者は機会が多いが、仕事に出かけている私はほとんどない。
	14	男	80	もう少し交流があってもよいが、現状ではやむを得ない
	15	女	50	いろいろな話ができてとても良いです
	16	女	80	老人ですので近くの方々に気をつけていただき感謝しています。民生委員の方には特に感謝しています
	17	女	70	毎日状態をたしかめあう友達がいて行き来出来ない時は電話とかメールですます
	18		60	犬のさんぽをかねてのつき合い。時々のお話
	19	女	30	日中、自宅にいないと、会う機会も少ない
Q10 つきあい 内容	1	男	10	休みが合わない
	2	女	30	行事が多くて困る。仕事が休めない。同年代がいない。
	3	男	70	ミニサロン
	4	男	50	高齢者が多く先が心配。昼間は40～50代がいない
	5	女	70	お茶に誘ったり誘われたりする事は少ない。みんな廻りは農家(忙しい)です
	6	女	80	仲々歩く事が困難なため近所には迷惑をかけて
	7	男	50	自治会活動に関しても各家庭ごとに温度差がある
	8	女	80	足がわるいのでほとんど家に居ます。私は女ですので1日の食事をしております。
	9		50	プライバシーと節度は守りつつ、家族のような関係づくりが理想です。
	10	男	80	雑談
	11	女	80	隣近所の交際程度です。
	12	男	80	最近の状況、歩行が困難なので？
	13	男	40	良い意味での「おせっかい」のできる関係。子育ての協力ができる関係。
	14		70	出来るだけ外に出てお話しするようにしている。
	15	女	40	個人情報保護法が広まってから、ますます「あなたはどこで何をしている」などの個人に関する事が聞けなくて人を知ることができず、どんどん疎遠になっていった。人を知らなければ仲良くなれないですよ。
	16	男	60	朝夕のあいさつ。特別な場合はビールで相談。
	17	女	50	職業柄か微妙な距離感を感じる。
	18	女	50	同年齢の人が居られないので、あまり話すこともなく、自治会の行事などにも出られないと何か月も会わない人もあります。
	19	女	80	ある所に行けば人太が集っていて、お茶もできる施設があると良いか
	20	男	80	現状でやむを得ない
	21	女	50	教えてあげたり、教えてもらったりしてとてもいろいろな勉強ができて良いです。
	22	女	80	老人ですので気をつけていただき感謝しています
	23	女	70	姿を見ればたいい声をかける
	1	男	50	日々の生活に追われ悩む暇がない

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)
Q11 暮らしの 悩み	2	女	60	将来病気などになった時医療に交通費やいろいろな費用がいるなやみ。山の中で田や畑の管理が無理。国年では人も機械も買えない。身体精神的な事、治療費の費用が国年ではむり。
	3	女	50	子供達が山佐の地へ帰るかは本人が決めるので老後はどうなっていくのか・・・?
	4	女	70	葬祭時の付き合いがなかなか出来ない。自分が出れないと誰かを頼まなければいけない。もっと簡素化できないものか?自治会に寄って違う。
	5		70	②いないのではないけれど仕事を持ちながらやっていけるかどうか心配。
	6	男	50	3人の子どもは外に出ており、就職や上山佐に帰ってくれるのか?という事が心配。
	7	女	40	降雪時の除雪は県道などよくやっていただき、仕事に出かけることができます。ありがたいと思います。ただ県道へ出るまでのところは自分で除雪する必要があります。時間と体力を使ってがんばっています。機械を買うのにはお金がいります。この先どうするか悩むところです。平場の人に言うと、雪の多い山に住んでいるほうが悪い、このようなことを言われてしまいます。除草もきりがなく体力勝負です。
	8	女	20	若い人が少ないので、将来人が少なくなるのでは?という不安がある。治安が悪くなったりするのかなと思う。
	9		50	少子高齢化、人口減少、後継者不足・・・等々、地区全体的な課題も山積していて将来が不安。
	10	男	50	1人暮らしの上が増えること。人口減少。
	11	女	80	私は今年8月になって息子夫婦が退職をして大阪から帰宅してきました。家が狭いので広瀬町内の県営住宅に暮らし、毎日山佐の自宅に夫婦2人で帰宅して大たい10時から5時位通勤?して来て生活していますので、総てではありませんが、まず不自由なく幸せな毎日を送らせて頂いても幸せです。
	12	男	70	独身者が多い。家内入院時等の食事
	13	女	60	降雪時の除雪が大変です。道路までの道)
	14		60	いつまで運転ができるか不安。運転できなくなると買い物や病院等どうしたら(?)いつも思う。息子も将来帰るかも分からないし、農地や家の維持等思うと不安。無人の家が増えるたびに思う。管理する者がいないと草ボウボウとなり、年に何回か手入れをする人が居られたら少しはましなのだが・・・。
	15	女	40	仕事を中心にしているため上山佐の昔からの伝統や行事をすることがなくなった。これについて、〇月〇日〇時にどんなことをするという伝統 行事を書いた本が欲しい。
	16	男	60	動けなくなったらどうしよう。年金がどうなるやら。空外で出て防犯が必要。
	17	女	70	他県で災害等あるのを見ると、山佐で直面したらどうしたらよいか心配です。
	18	女	40	寝てるとふとんの中を出してしまう。
	19	男	80	身体の異常。
	20	女	50	来年おいでたら、とか来年がああだいどげだ、とか言われるととても哀しい。いつまでいるか分からない人と思われているようだ。
	21			集落の付き合いが面倒。発展的なことが全くない。若い者が発言できない。
	22	女	70	健康面
	23	男	50	子供がUターンしてくれば良いが、その場合働き先が確保できるかが問題
	24	女	80	虫(ゴト、アブ等)多く住みにくい。雑草が多く住みにくい(山林も含む)へびなど出やすい)。人口の割には、役が多い(地元外、JA関係とか)
	25	男	80	体力が衰退して現状を維持が困難である、
	26	男	70	一人暮らしのため福祉施設がほしい

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)
	27	女	80	老人ですので病気、火事、災害、防犯の対応について心配している 特に冬期の除雪等)
	28	女	70	川が近くて大雨の時など心配
	29	女	30	今は家族が多いので、協力して生活できているが、いつれ人数が減る先の事はわからない。
	30	女	60	近い所で若者の働く場所がほしい
Q12 子育て	1	男	50	結婚しても自然に親と同居出来るような教育も必要では
	2	女	40	山佐は三世代同居が多いと思う。子供から見てもおじいさんおばあさんの代の老後の世話をするために父母の代は子供を連れて戻ってきているところが多いのではないかと思います。経済的に厳しくなるとか成り立っているのではないのでしょうか。子どもが少ないのはある程度しかたがない。小学校で下校のバスの時刻がけっこう遅く、校庭で遊ぶ時間があることがとてもよかった。
	3		50	地域の子は宝です。児童館が山佐の中心施設となるよう、地域みんなで守って存続することを願っています。保護者のニーズに応えられるサービスが求められていると思う。
	4	男	20	どこかに公園ができれば休みの日など年齢問わず子供が集まり地域の目も届きやすいと思う。せっきく自然が多くあるのでうまく利用してほしい。
	5		50	物質的にはゆたかになったかもしれないが、いじめ等心の教育が欠如しているように感じます。家庭で学校で子育てを援助するしくみや、情報交換の場があればと思います。
	6	女	80	昔は昔で今は今。時代に沿って楽しい時代でありたいです。
	7	男	40	今のサービスでは保育所は何かなるが、小学生になったとき祖父母等がいなければ共働きが難しくなる。
	8	女	30	小規模の学校であることが良い面もあるが、少人数すぎるのも考えます。
	9	女	40	みんなで楽しく集まれる場所があるとよい。子供をきっかけにいろいろ自分のことや家のことなどを話せる場があると外で出会ってもあいさつから一言でも多く話すことができると思う。一緒に育っていく子供たちが家を離れていかにように、子供たちの交流を増やして、大人になっても一緒に生活し交流しやすい関係ができるようにする。
	10	男	60	①～⑥は全国どこでも同じ。仕事場の確保、条件の仕事がない。若者が定着の努力がない。
	11	男	60	親は生み、育てるの年寄り。
	12	女	50	子供がいなくて無責任かもしれないが、自分が子供のころは畑や雑木林や小川 用水路?)に丸木橋作ったり、木登り、川で魚取りとかしていたので、あまり整備された公園より自然を生かした環境作りがされるとよいと思う。過保護じゃ危機管理も身につかない。災害時を想定したサバイバル教室とか今でもボーイスカウトってあるんでしょうか?遊びながら身を守り、助け、リーダーシップを培う場があるとよいと思う。
	13	男	30	早期に山佐小学校を閉校し、中学校同様に広瀬に小学校を統合した方が現中学校のように好結果が得られると判断します。
	14	男	30	子供の数の増加→若者の数の増加
	15	女	30	子供が少なくこれから先はもっと少なくなると思います。山佐に学校が無くなるとさみしいですが、少人数しかいない学校を無理に残す必要があるかどうか疑問です。教育を受ける環境、税金の使い方などいろいろと検討が必要だと思います。特に若くて町外などからお嫁に来られた母親は、みなさん少人数化していく学校について不安を感じているといっておられます。
	16	女	80	共働きしないと生活できない環境が足をひっぱっている 生活費がアップしている?)
	17	女	80	私達は子供の頃父母よりも近所の人達に色々としかられ教育されたものですが今はないので残念です。

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)
	18	男	40	子育てに関しては、何よりも同年齢の子どもが一定の人数いるのかどうかということが大切だと思います。つまり、学校としての機能がはたらく程度の環境を保障していくことが大切だと思います。
	19	男	10	そもそも子供の数が減少している。問題を解決するべき。
Q13 近親者の訪問	1	男	80	正月墓参り
	2	女	80	正月年始、墓参り
	3	女	80	高齢者で医者につれて行ってもらふ
	4	女	80	有難いとうれしく待っている。
	5		60	帰省しても何も楽しみがないとあまり帰りたがらない。山佐の自然の良さをもっとアピールしたい。
	6	女	80	電話で連絡をとり合っているので心配ない。
Q14 暮らしやすい町	1	女	30	避難場所はあるけど移動手段(車や車イス)がない。普段の生活でも必要だが買えない。
	2	女	60	高齢や空き家の周辺の管理(草、水)
	3	女	80	高齢者で見守ってもらいたい
	4	女	50	どこまで介入すべきか個人差があると思うので自分自身の立場での意見です
	5	男	70	近くに人の悪口を言う人がいる
	6	女	80	人は誰も年を取って仕事もできなくなっていくますが、ただそれに甘えてはいけません。
	7	男	70	地域が一体となって行動体験を実施してみなければ出来ない事。書面通りにはかなり集落のまとまりを要し、指導者の問題等々。
	8	女	40	高齢者自身もしてもらってうれしいという表現をするように努力すべき。老いては子に従うも一理あるのではないか。喜んでもらえたと思うと、また行きたいなと思いますから。
	9	男	60	若者が年寄りを助け、話し合いに乗っていく。年寄りも若者に負けないように頑張る。なるべく長く働けるように。
	10	女	50	5世帯位のコミュニティで自立生活をしながら互いの安否を確認し合い、共同の畑仕事や花壇など四季ごとに造り、訪問し合ったり収穫を若い人が加工販売し、現金を得る。若い人とのつながりと見守り、生きる張り合いが保てる環境作りが良いと思う。
	11	男	30	高齢となれば山佐を捨て、安来市街の利便性の良い地域に生活拠点を変更した方が良いと思います。
	12	女	80	日々の情報、面識、信頼関係など
	13	男	80	誰もが助け合いの心を持つこと。前向き(よい意味)の関心を持つこと。無関心はダメ)
	14	女	80	警察官が何年も来ないどうしてだろう
	15	女	70	誰もが安心、これはむずかしい。地域作り。それぞれの家族でまず話し合ひ、どうしたらいいか地域へ出す
	16	女	30	福祉サービスがあっても、年寄りが市役所へ出かけないと、利用開始できない現状。高れい者世帯には、生活自立度のスクリーニングをして、市が積極的に実態を調査してスクリーニングにひっかかった世帯には、個別に説明、対応して欲しい(介護保険を利用されていない高齢世帯)
	1	男	10	足の不自由な人に対する車イスの確保
	2		70	特に火災については注意しないと水がない
	3	男	10	地区別ひなん場所を予定すれば家ぞうはまれてしまうことがなくなると思う。
	4	男	50	各自の日ごろからの意識を高めることがスタートだと考える
	5	女	70	高齢者の1人ぐらしの人はどうされるのでしょうか。どうしたらいいのでしょうか。
	6	男	80	校舎利用を考えるとよい

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)
Q15 災害	7	女	40	家が集中しているところは、避難場所に備蓄しておくどそれを利用できるが、家が点々としているところは避難場所まで行けなかったり孤立するので、自分のところで何とかしないとけない。救助できるヘリコプターとか手配できるようにするとか。
	8	男	60	ただし避難するような災害があった場合に個人個人が対応できるか不安。
	9	男	60	水害が一番考えられる。治山工事が必要なところもある。
	10	女	50	準備していても流されたり取り出せない場合もある。サバイバル訓練遊び、水の作り方、火の作り方、防寒の仕方、道具のないときの道具の作り方、使い方、脱出の仕方 etc
	11	男	30	山佐地区の防災組織について各公会堂の防災拠点化を進める意味で防災用電話、PC端末の無料設置を要望する。
	12	女	80	近所の助け合い、誘導する人、放送等
	13	女	80	上記すべてが必要です
	14	男	10	そうならないように気を付ける むやみに草を燃やしてそれが火事にならない様にちゃんとする
Q16 農地	1	男	60	小生宅田の廻り全部ゲンタンの為草が山草のようになっていて害虫、イノシシ、タヌキ等のスミカになっている。なんとか地主に草をかってほしい
	2	女	40	いずれはやめになると思う。身体的にも自分はむずかしい。
	3	女	60	農業は山間地では重労働の上赤字で機械も買えない。外で働いて帰ってお金を農業に出費。休みもなく若い物に魅力がない
	4	女	40	山佐の家に住むためには農地を維持していく必要がある。しいさんばあさんが今は元気で農作業をしているが、数年後には無理であろう。私達夫婦は勤めをしながら農業をやっているか。
	5		50	以前テレビで見たのですが、都会でも農業を希望する若者がいるらしいですが、インターネット等を使ってそのような若者を呼びこみ、農地を活用してもらいたいです。
	6	男	50	農産物で生活できる社会制度の確立。
	7	女	80	今、山が荒れています。(木材が安いから)
	8		60	高齢でいつまで農作業ができるか、もしできなくなったら荒廃してしまうのは不本意だが仕方がない。手伝ってくれる人も高齢化していて無理。
	9	男	10	あまり詳しくなくわからない。
	10	女	40	仕事との両立ができない。作ってもイノシシ、クマ、タヌキなどに荒らされるので、その防護柵もするとすると手間や労力、時間がかかってしょうがない。それでいやになる。
	11	男	60	自分が必要とするだけ耕作する。自給自足でよい。
	12	女	50	独居高齢者のサイクルに関連して、一括して県・市が買い上げ、基盤整備を行うとか、女性、Uターン者には開拓者的に10年以上の耕作継続等、期間に応じて払い下げるとか、独居コミュニティ支援NPO的な若者集団が居住者の耕作を継続し、若者の雇用(給料)や協同の機械、独居者の収入を確保とかできればよいと思う。
	13	男	30	出来れば農地は手放したい。持っていててもリスクが高い。農地を持たない方が生活が楽であり、経済的出費も少なくて済む。
	14	男	80	高齢のため、又はM後継者がいないため農業の維持は困難である。
	15	女	70	年も老いているのでどうしていいかわからない。すべてが不安。
	1	女	40	負担になると思う
	2	男	50	上山佐の農業が活性化するなど考えた事もない。できるはずなどない。現在農業をしている人達はしかたなく、ほとんどの人が借金しながら又貯金を取りくずして自分の代だけはと思いつながら子供達には農業等するなどおしえながら従事している。
	3	男	10	農業人口を増加させる。若い人をもっと増やす。
	4	女	40	農業機械は高額である。今は農業以外の家族の収入で購入しているが、この先はどうしたらよいかやむ。共同化しても維持管理が重要であるし、使いたい時は重なるだろう。なやむ。子どもたちが農業で食べ物を生産することに誇りをもつようなどりくみが大切。

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)	
Q17 農業 活性化	5	男	20	⑥は地域内にとどまらず、地域外にも山佐を売るチャンス！イバシ肉とかいいのではないか？	
	6		50	みりよある農業、農業で生計が立てられるようなしみづくり、農業が活性化しないと過疎化が止まらないと思います。	
	7	女	80	わかりません。経験もないもう時代も・・・	
	8	男	80	若い人が都会に出て行かれるので農業人口が減り活力を失うような気がする。	
	9	女	40	お金がかかることばかりで無理(個人では)農業のための仕事になってしまう。	
	10	男	60	特に農業に関しては発展はない。一時労働の賃金ひらき大。全国区と同じ。TPPが始まる。	
	11	男	60	活性が難しい。⑦をやれば多少道は・・。	
	12	女	50	作物を作り販売、対価を得るサイクル。高齢者の知恵を生かし若者の雇用を生み出し、物々交換プラス現金収入で生きがいを生み出すサイクル作り。	
	13	男	30	農業の活性化は必要ない。できたら農地の行政による買い取りを計画していただきたい。	
	14	女	80	農作業(米)をしてもメリットがない(米だけなら、購入できる)	
	15	男	10	村おこしなどを積極的に行う	
	Q18 山林	1	女	40	どうなっているかわからない
		2	女	60	森林組合に出してあったが40年位たったのに雪害などでほとんどためて今は道すらない。契約が又伸ばされたが山林など管理できないので国に買い取ってほしい。田畑も
		3	男	50	現在山からの収入は無い。わずかだが税金は取られる。売ってしまいたい買い手は無い。
		4	女	50	独自に山の下刈り等利用出来るサービス、又は料金等・・・貼ってあるといいと思う(交流センターに)。森林組合等ありますがそれ以外に)
5		女	40	山林は守っていくべきだと思うが、私たちの体力と技術でやっていけるか心配である。	
6		女	80	若い者が務めで山林の管理行っていない	
7		男	50	緑の保全、保ゴが必要。常緑針葉樹の植林活動。	
8		女	80	山は荒れ放題、境界は不明、世代は若返り、山主は税金倒れです。	
9		男	80	すぐお金にならない？	
10		男	10	わからない。	
11		女	40	境目がきちんとわかるように印をつけるべき。ケンカのもとだから、役所が全戸にすべき。特に山や田畑を持っている人からするべきと思う。絶対にすべき。	
12		男	60	どうしようもない。	
13		女	50	見事な大木など観光に生かしたり、山林の管理作業を観光にしたりしてはどうかと思う。	
14		男	30	出来たら山林も手放したい。	
15		女	80	維持、管理ができない。管理してもメリットがない	
16		男	80	山の管理が全くできず放置状態である	
17		女	70	境界がわからない。どこまで草刈りなどしていいかわからない	
18		男	10	火事が多い	
	1	男	50	上山佐特有の人間関係がジャマをし何をやってももりあがらない。ムダ!!	
	2	男	50	長男の家族が他に居るのに、年よりだけの家族が多い。子供達は田舎へ帰らず便利の良い都会でくらしと教育して自分達は近所にお世話になりながら、地域づくりの会で活性化ウンヌンと何時間話し合っても解決できぬ。まず自分の子供達を山佐に呼びもどす事からだと思います。	
	3	女	70	独居老人にはこの地で暮らすのが無理？上山佐はなんにもない。買物が一番困難	

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)	
Q19 地域づくり	4	女	50	住人のいない家、又、土地等あふれている。草刈等…サービスを受ける事の出来ないのか市にかけあう事が必要。	
	5	女	40	仕事と田畑の維持でかなり忙しい	
	6	女	80	安心して暮らせる仕組み作り	
	7	男	20	難しいけど離島なのにUターン者の多いところなどを見習って山佐でしかできない産業が起これば働く場もできて良いと思う。いなかだけんしょうがないって思っていたらいずれ誰もいなくなります。	
	8		50	上記の項目の大切だと思いますが、私的には地域に対する愛着、よりよくしていきたいという意識が大切だと思います。その土台の上に上記の項目が取り組まれたらと思います。	
	9	男	50	要は「人づくり」ではないでしょうか？心豊かな人→人々→地域。根本は人を大切に思いやる心をもった人たちの住む地域づくり。	
	10	男	80	若い人の職場が少ない。	
	11	女	40	まずは地域の人を知ることから始めるべき。地図を作って家の門名を書いたものを作って配布する。昔の地区名とかをまとめる。そこに住んでいる人を紹介していく。	
	12	男	60	上山佐を住居として山佐地域以外に勤める社会環境が必要。	
	13	男	60	働く場所がないのに定住化が進まない。収入はどこで？	
	14	女	50	地域の事業所の活用。企業の共同。わさび田の復活。雇用を生み出すサイクル作り。	
	15	女	70	マーケットあとの活用。	
	16	男	30	住みにくい場所から住みやすい地域へ生活を変えたい。山佐での生活への執着はない。	
	17	男	70	中学校を生かすこと(老人ホーム)	
	18	女	70	荒地が多い。休こう田に草がいっぱい	
	19		70	地域の施設が沢山あいて居てもったいない けいさつ所までなんなりろくな事がない	
	20	男	40	いずれにせよ、働く場の確保、産業の振興がなければ、人口流出に歯止めはかからないと思います。	
	21	男	10	空き家を別の何かにかえて有効活用する。	
	Q20 活動参加	1	女	80	病気持ちの老人です
		2	女	60	参加したくても田畑の管理、家の周辺の管理で時間がない
		3	男	70	若い人が積極的に参加してほしい
4		女	50	天馬山の事業に(100万円事業)使用されたと思います(?)が利用はありますか。最初のうちは色々とされましたが私達が行こうと思えばいつでも行けますか。…山の中、草の中を？	
5		男	20	山佐全体の整備活動とか作って各世帯1人必ず出してもらったりすればもっと良くなると思う。	
6			50	住民が自発的に参加できるように仕組みづくり、意識改革ができればと思う。	
7		男	80	高齢なので参加が困難。	
8		女	40	仕事におられていて疲れているから。休みの日はゆっくりと家で過ごしたい。	
9		女	50	業務に支障のない限り積極的に参加したい。	
10		男	30	あまり押し付け、強制化はしないで欲しい。基本、個人の自由であると考える。	
11		女	80	地域の歴史文化、自然その他について知ること	
	1	男	50	何をやってもムダ!!	
	2	女	50	補助金や会費を使うのに色々なサービス、公的なサービスを得るため色々な事業を起こされますがもっと話し合いをして数少なく、そして根の深い事業をされるべきだと思う。元気な人ばかり利用できるサービスではダメです)活動についても人数はへり、何役も重ねている』人が多い。土日事業があまりにも多過ぎて家の事もままならない。	

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)	
Q21 交流事業	3	女	40	中山間地の仕事 (お金にならないけれど必要なものを体験する (してもら)交流	
	4		50	地域の良さをピーアールできるようなイベントの企画、情報発信。	
	5	女	40	子供たちが家にとどまってくれる家族や地域づくりが必要。近く (安来、広瀬)の職場の確保。働くところに人が集まる。人が集まれば学校や店が集まる。活性化すると思う。	
	6	男	60	なぜ? 少子高齢化、過疎化になったのか。いろいろ考えてもらえますが、なんか違うような?	
	7	男	60	山の物を出し与え、町の物をもらい合う。物々交換、そのうち道が開ける。	
	8	女	50	プライバシーに配慮した適度な距離感と協同。助成金を使うだけでなく、継続的雇用、生きがいにつながる事業とわずかでも対価を生み出す事業。	
	9	男	30	押し付け、強制化はしないで欲しい。個人の自由。	
	10	男	40	交流が具体的にイメージできません。目的等、どういった単位での交流でしょうか。	
	Q22 定住対策	1	女	20	特に理由はありません
		2	男	70	U、ターナーに声かけをしたらどうでしょうか
3		男	50	山佐でも県道沿いなら米子、松江に通勤するのに道も良くなり、 が安 。若い人達は来るのではなく安来市内にかなりの数でアパートが建っているが高い。山佐ならかなり安くできると思います。空地も県道沿いにあります。安く提供する人はいますか。	
4		女	40	両親の老後と先祖からの田や土地を維持するために山佐へもどってきている。食べるだけならよくてもその他諸々大変である。定住には覚悟がいる。	
5		男	20	農業できなくなった農地を貸しに出したりできるよう利用したりして人を呼ぶべき。	
6			50	良いことだと思います。受け入れ態勢はしっかりと整える必要があると思います。	
7		男	80	Uターナーを受け入れ活性化をはかりたい	
8			30	県外で仕事をしている人で、帰って来たくても仕事がないと帰れないと言っていたので、仕事があったらよい。	
9		女	60	受け入れを拒んでいるとますます過疎化に拍車をかけると思います。活性化のため希望者がいることを望みます。	
10		男	40	マッチングをきちんとする。	
11		女	70	仕事場があると	
12		女	40	社交的な人がいい。空き家を利用して、体験施設を作る。里親制度を利用して子供を受け入れ、学校に通わせて育てる。	
13		男	60	若者はよし。社会定年になって地元かえってもらっても困る。	
14		女	70	山佐の人になっていただく為に、軽い考えでなく永住する強い意志があればよいと思います。	
15		女	50	パターン別に契約書を交わす。農業したい人、ただのんびり暮らしたい人、いろいろだと思いがコミュニティ形成に友好的であること、開拓地が得られたり、継続性のある希望があること、反社会的勢力や狂信的集団等と発覚した場合の退去条項 etc雇用を生み出す方向で、地主の収入を生み出す。	
16		男	30	この地域に利便性は少ない。変な理想を持ってこの地に生活拠点を置いたとして現実生活の不便を感じてしまうことになるなら定住より仮定住、1～2年の試験的な生活を勧める。	
17		女	50	教員住宅がずいぶん荒れてきました。安く借りてもらって田畑作りの手伝いから始めて楽しんで作ってもらえるようになって山佐に住みたいなど思ってもらえるといいです。せっかくダムのそば屋があるのでもっとそば作りに力を入れて人を集めるとかされたらどうでしょう。	
18		女	40	空き家がたくさんあるのでリフォームして若夫婦を受け入れてほしい。	
19			60	地域の色に染めようとするのではなく、人それぞれの色を生かす地域づくり。	

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)
	20	男	70	生活ができるかどうか。空き家を安く売る。
Q23 地域の 名所	1	女	50	私はあまり都会の方へ出かけないのでよく分かりません
	2	女	60	八城入り口の滝
	3	男	50	高木薬師堂、岩田五左衛門の墓(高木)、近所谷(中口)
	4	女	40	名所とはいえないかもしれませんが、地域の人で道路の除草作業をして美しくしていること
	5	男	60	毛無峠
	6	男	20	今あるものの他に、今から作っていくべき!
	7	女	40	天神さん、馬頭観音さん、お薬師さん(光連寺)、社日さん、千手観音さん、金ぴらさん、すべて高木地区にある。
	8	女	50	盆踊りの唄に出てくる内容の謂われ巡りとかスタンプラリーとかはどうでしょう。
	9	男	50	滝山の滝
	10	男	80	水天宮
	11		50	大成奥の三角点(403M)
Q24 地域の 達人	1	男	50	スーパーギタリスト パーマ屋の哲ちゃん
	2	女	40	シイタケ栽培 加納一雄さん(上口 中谷)
	3	女	40	居ると思いません。
	4	女	50	ゴーヤの佃煮の上手な仙田弘美さん、べったら漬の上手な鴨木玉江さん、おいしい野菜作りの上手な仙田利子さん。
	5	男	60	奈良漬の名人 岩田美代さん
	1	男	50	住人が少ないのに色々と企画(行事)するな
	2	女	40	時代的にも独身か未婚者、地域を出る人がふえてきているように思える。いずれ子供たちも仕事をするようになり働くところがなければ出ていかなければならなくなると思う
	3	男	80	特にありません。今まで通りでいいです
	4	女	80	上山佐地区アンケート小学生の10年後の安来市作文コンクールを読んで、小学生とは思えない力強い作文におどろき嬉しかったのもしさを感じました。その心を何時までも何時までも忘れずすばらしい安来市上山佐を作ってください。90才
	5	女	40	学童保育を希望すれば受け入れて頂ける所があれば良い
	6	男	70	いろんな分野の達人の声を音でのこしてほしい
	7	男	50	再生なんかできません。
	8	男	60	上山佐名所めぐりに参加してみても普段は行けない所も行って良かった。関係者の方々ありがとうございました。また参加したいです。
	9	女	40	豊かな自然があります。耕せば作物がとれる土地があります。(一度荒らすとだめ)こういった豊かなところで生活したいと望んでいる人は多いと思う。ひきこもりや不登校の子など自然の中で暮らすことで改善されるだろうと思う。日本の食料自給率が低すぎる。農業を大切にする、大切だと思える人を育てるために企画をしていくのはどうだろう。
	10	男	20	上山佐の発展のためには外貨の獲得が必要。イベント名所の知名度を高くして多くの人にきてもらい財政を潤し、人口を増やし産業を興したり、目標は大きい所を目指してほしい。
	11	女	40	この地域でもうかる話を聞かせてほしい。
	12	男	40	森林浴、滝打ち(行水)、植物工場開拓。プラス思考+マイナー×マイナー=メジャー的発想から。労をねぎらう環境、条件作り。日本のリトルジャパン的地域(自給自足無理でも)
	13	女	70	上山佐いいねにするには50代~60歳の女性の方の協力活動を期待したいです。もっと交流の場があれば・・・文化祭等で『いさんばあさん野菜100円市』、『父さん母さん趣味の一品』、『母子ダンス踊りの輪』、『残していきたい盆踊り』など、こんな交流どう?いいね上山佐の発展を祈ります。

質問	整理番号	性別	年齢	記述意見 (在住者)
意見・要望	14	女	40	地域の人を知ることから始めた方が良い。どこにだれが住んでいることがわからない。わからない人は怖いので声をかけない。個人情報保護法にはばまれてそれができなくなったのでさびれていき、子供は家を離れていくと思う。子供が大人になっても過ごしていきたい家づくり、地域づくりをすべきだ。
	15	男	60	学校が無くなったら地区は終わる。嫁も来ないし活動も終わる。
	16	女	50	出身者や全国の山佐支援者に加入してもらえらるファント的、中山間地域コミュニティ再生支援団体保険みたいなのを作ってほしいとかもっと地域の事業所への要望や意見を言って、今ある事業所を活用してはどうかと思う。店長には権限がなくとも、隣近所の利用者の愛あるひとは本社を動かし支社を動かす！こともある、のではないかなと思う。
	17	男	30	表紙にも書きましたが、年齢、性別、家族の数、職業を書いてしまったら誰が書いたか分かってしまうと思います。それを狙ってたのかもしれないがわからないからアンケートといえるのでこんなに情報を書いている意味がない。
	18	女	10	イベントの充実。
	19	男	30	このアンケートは個人の特長ができてしまうものであり、アンケートの内容に不備があります。又、フェイスブックを利用してコミュニティ再生に役立てようとしていますが、フェイスブックは理想の自分をフェイスブック内にUPしたいが為に偽りの自分を演じるようなものです。信用できないものを利用しないで欲しいと思います。
	20	女	40	山佐の盆踊り、毎年地区対抗ですがたまには婦人会チーム、小学生チーム、中学生チーム、若者チーム、老人会チームとかで対抗するといいなと思います。今年は万灯があって山佐の若者もすてたもんじゃいななど思いました。
	21	女	70	他の地区(都会など)の若者が山佐に集まって集団見合いするといいな。山佐が気に入って生活してくれたらいい。
	22	女	10	お祭りをふやしたほうがいいのではと思う。遊ぶ場所があったらいいと思う。
	23	女	50	コミュニティ再生にご尽力ください感謝しております。問題意識を高めつつできる限りの協力をしたいと考えています。ご指導のほどよろしくお願い致します。
	24	男	30	今後の活動が大切だと思います
	25	女	80	1広瀬の桜を守る会 2広瀬の自然を守る会 3広瀬美化推進する会 等を結成して活動すると共にPRする。4広瀬の歴史を語る会(文化協会だけでなく他町村の有志に呼びかける)
	26	女	70	仕事などで忙しいと思いますがこれからの若い人達に頑張って上山佐を盛りあげてほしいと思います
	27	女	30	新しくできた会のおかげで、住民の意見交換の場が出来たので、良い。活動は大変と思いますが、よろしくおねがいします。
28	女	40	アンケートをふまえて、例えば、特産品づくり、働く場づくりを実現する為の財源があるのか。どの程度のことならとりくめるのかをまず提示されることが必要だと思う	
29	男	70	上山佐と言う所は なんとなく活気がなく暗いような感じがするように思います このような会が出来たと言事は大変けっこうと思います。	
30	男	10	弁天の場所を有効的に使う	

帰省者アンケート 記述意見一覧表

整理番号	性別	年齢	記述意見 (帰省者)
1	女	40	<p>他府県のコミュニティとの交流はいかがでしょう？伝統を重んじながらも形を変えていくことで若者が受け入れやすく、又は、年を重ねた人たちも伝統の継承がされていることに満足を感じていただけるのではないのでしょうか。</p> <p>盆踊りが最も人の集まる場であるならば、再生ということにもっと意識を向けた場作りに努めていただければと思います。</p> <p>仕事を作り出すコミュニティであって欲しいです。それが最も人が集まる手段かと思えます。</p>
2	男	40	<p>コミュニティ再生に向けては、</p> <p>①まず地域の皆さんで「どんなコミュニティに再生することを目指すのか？」をとことん話し合う事が必要と考えます。</p> <p>②次にその目指す姿と現状及び予想される未来とのギャップは何であるのか？を思いつくりリストアップしてはどうでしょうか。</p> <p>③そしてそのギャップを埋めるための施策として、地域の皆さんで力を合わせてやれる事は何か？をとことん突き詰め、どんな行動を起こす事が有効か？を導き出し、その行動を実行に移すことが大切だと思います。</p> <p>施策については、ゼロから考え出すことはなかなか難しい面もあるので、上山佐と同程度の人口規模・産業形態の自治体の成功例についての情報を収集し、それをベースに上山佐の特色をふまえた独自の案を考えてみるのはいかがでしょうか？</p> <p>例えば家庭菜園付きのコテージ的な場所を準備し、それを松江、米子等で暮らす人たちに貸し出す（又は売り出す）ことで当面は一時的に住んでもらい、上山佐の良いところを知ってもらい、永住につなげる活動等はどうでしょうか？もっと都会の大阪や名古屋方面の人たちを対象にしても良いかも）ホームページ等を活用し、多数の人にPRして知ってもらえれば応募してくる方もみえるのではないかと考えます。故郷を出てしまった身で、勝手な意見を書きながら恐縮ですが、活発な活動を継続される事を心から応援致します。</p>
3		40	<p>思うほどふるさとに愛着はない、今住んでいる地域を大事にしたい。ふるさとの人間関係がめんどくさい。</p>
4	男	50	<p>再生会議の立ち上げ、またこのようなアンケートの実施有意義と思います。人口減少と高齢化は当面避けられない問題です。その中で中山間地のコミュニティーを活性化することが上山佐が上山佐として存続していく最重要課題と考えます。大震災以来、絆の重要性が確認されましたが、どんな困難な状況にあっても人と人の繋がりが、復興の力となるのだと思います。再生会議の今後のご活躍と発展をお祈りします。</p>